

一般社団法人 薬学教育協議会
第 57 回理事会（書面による理事会）議事録

薬学教育協議会定款第 39 条に基づき、代表理事が下記議案について第 57 回理事会（書面による理事会）の開催を呼びかけた。

議案 1. 北海道支部の事業計画案および予算案の承認

議案 2. 参与の承認

発送文書：平成 31 年 3 月 26 日 薬教協発第 18084 号

文書送付先：全理事・監事・顧問（別記）

送付資料：議案提案理由

提案理由（概要）

■議案 1：北海道支部の事業計画案および予算案

北海道支部の事業計画案および予算案は、第 56 回理事会（平成 31 年 1 月 30 日開催）に提出が間に合わなかったため、本理事会における決議を求める。

■議案 2：参与の選定

北河修治氏は、私立大学西ブロックより選出され第 9 期業務執行理事（薬学教育教科担当教員会議 担当理事）を務められているが、平成 31 年 3 月 31 日をもって神戸薬科大学を退職される。神戸薬科大学の社員代表者の変更に伴い、薬学教育協議会定款第 29 条第 2 項により、社員代表者の中から選任された理事が社員代表者でなくなったときは理事資格を喪失することになる。

しかし、北河氏には第 8 期は理事として、また第 9 期には業務執行理事として薬学教育協議会の運営に多大なるご尽力をいただいていることから、本間代表理事が北河氏を参与に推薦する。本理事会における決議を求める。

平成 31 年 3 月 26 日、本間代表理事が理事および監事、顧問の全員（別記）に対して、上記、議案に関する資料を発送し、当該提案につき平成 31 年 3 月 31 日までに理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を得た。また、監事からは異議申し立てがなかったため、定款第 39 条に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議案 1. 北海道支部の事業計画案および予算案の承認
議案 2. 参与選定の承認
2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者
代表理事 本間 浩
3. 理事会の決議があったものとみなされた日
平成 31 年 3 月 31 日（日）

4. 議事録作成にかかわる職務を行った理事
代表理事 本間 浩
5. 理事総数 19 名の承認の回答書が得られた。

以上のおり、理事会の決議があったものとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、代表理事および監事が記名押印する。

平成 31 年 3 月 31 日

一般社団法人 薬学教育協議会

代表理事 本 間 浩
(押印済み)

監 事 三 輪 亮 寿
(押印済み)

監 事 齊 藤 勲
(押印済み)

別記 一般社団法人 薬学教育協議会 第 57 回理事会（書面による理事会）文書送付先リスト

国公立大学	中山 和久	京都大学大学院薬学研究科
国公立大学	一條 秀憲	東京大学大学院薬学系研究科
国公立大学	土井 健史	大阪大学大学院薬学研究科
私立大学（東）	大野 尚仁	東京薬科大学薬学部
私立大学（東）	鍛冶 利幸	東京理科大学薬学部
私立大学（東）	中村 明弘	昭和大学薬学部
私立大学（西）	後藤 直正	京都薬科大学
私立大学（西）	北河 修治	神戸薬科大学
私立大学（西）	政田 幹夫	大阪薬科大学
団体	山本 信夫	公益社団法人 日本薬剤師会
団体	木平 健治	一般社団法人 日本病院薬剤師会
団体	家入 一郎	国公立大学薬学部長（科長・学長）会議
団体	井上 圭三	一般社団法人 薬学教育評価機構
団体	奥 直人	公益社団法人 日本薬学会
学術正会員	伊東 明彦	明治薬科大学
学術正会員	白幡 晶	城西大学
学術正会員	平田 收正	大阪大学大学院薬学研究科
学術正会員	本間 浩	北里大学薬学部
学術正会員	望月 正隆	山口東京理科大学薬学部
監事	三輪 亮寿	三輪亮寿法律事務所
監事	齊藤 勲	元厚生省大臣官房
顧問	百瀬 和享	昭和大学名誉教授
顧問	須田 晃治	明治薬科大学名誉教授